

定員 **40名**

応募多数時、
抽選

参加費無料

受け手に寄り添う 情報提供

福島県民にとっての放射能リスクを考える

原発事故から10年以上が過ぎた今も、福島県民の半数以上が放射線に不安を感じているといえます。専門家らの情報が十分に届いていないのも要因との指摘もあります。安心安全をめぐる双方のギャップとは？受け手に寄り添う情報とは？リスクコミュニケーションの視点から考えます。

2023
7/22 土

10:00~11:30 (受付 9:45~)
浜松市防災学習センター 3F講座室

形式 **会場受講** 対象 **どなたでも**

申込

● ホームページ上の申込フォーム

右記のコードより ▶

※締切後、抽選結果をメールにて
お知らせします。



締切 **2023年7月14日(金)**

講師 **小杉 素子 氏**
(静岡大学大学院 准教授)

北海道大学大学院博士課程修了、
博士(文学)。電力中央研究所において、
科学技術の専門家と非専門家との
知識や価値観の相違を前提としたリス
クコミュニケーション方策についての研究に従事。
2015年より現職。現在は、自然災害や科学技術の
リスクについて、人々の情報処理過程、情報を
伝える側と受け手側の様々な違いによるコミュニケーションの
問題、社会や組織の信頼形成などを社会心理学的な視点から研究している。



● 往復はがき郵送 [7月14日(金)必着]

以下内容を往復はがきにご記入の上、当センターまでご郵送ください。
※締切後、抽選結果をはがきにてお知らせします。

〒430-0941 浜松市中区山下町192番地
①講座名 ②参加者氏名 ③年代 ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号

浜松市防災学習センター公式SNS

講座やイベントの最新情報を配信します！
ぜひ「友だち登録」や「フォロー」をしてくださいね♪

